

景観配慮協議結果通知書

鎌 都 景 第916-1号
令和4年(2022年)9月20日

篠田 憲明 様
篠田 悠子 様

鎌倉市長 松尾 崇



次のとおり通知します。

景観協議番号	第 4-18 号
土地利用類型 の 名 称	林間住宅地
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 () <input checked="" type="checkbox"/> 外
行 為 の 場 所 (地 名 地 番)	鎌倉山二丁目1557番19、1557番28
行 為 の 種 類	建 築 物 <input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転
	開 発 <input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input checked="" type="checkbox"/> 外
協 議 事 項	<p><地区の特性・課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和初期に自然や地形を活かした高級住宅地として分譲され、今もその面影を残す緑豊かな住宅地である。 ・敷地規模も比較的大きく、良好な居住環境・風致景観が維持されている。 <p><景観形成基準に係る協議内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根及び外壁の基調色は、景観計画に適合している。 ・既存樹木を活かした計画である。 <p>以上のことから、当該景観配慮協議対象行為は鎌倉市景観計画を理解した上で計画されているものである。</p>
備 考	